

教育グループ

平成 27年度 第 3 回 議事録

【年間テーマ】

平成 27年 8月 11日提出

日付	平成 27 年 8 月 8 日 (土)			
場所	博多セントラージャ		記録者名:岩見実穂子	
出席者 (敬称略)	有吉病院 中野かおり	福岡みらい病院 近藤真理枝	東福岡病院 高橋由美	和仁会病院 平山寛美
	古森病院 和田多美子	北九州湯川病院 岩見実穂子		
テーマ	各病院、抑制についての改善点の結果報告			
結論	<p>医師に抑制廃止への理解と協力を得られるように働きかけた 新採用者や多職種への抑制廃止の意識づけと実際に抑制を経験してもらった 自らが率先しミトン外しを実施、カンファレンスでの投げかけにより協力体制 も芽生え前向き態勢となる</p> <p>ミトン除去の時間を延長化し手浴を取り入れるなどの取り組みを実施した病院 もある中、ミトンを除去中に胃管の自己抜去があるとその都度インシデント レポートの入力があり、強いてはそれが解除への阻害因子となっている この問題点に対し話し合った</p>			
決定事項	<p>レポートの簡素化、何回自己抜去で抑制という取り決め、流動食注入回数の検討 自己抜去防止策としてでた案の実施（ドーナツクッションの使用）等、 以上を実施。本日ふれなかったが、もちよった資料に目を通すことと、抑制廃止 への取り組みの継続</p>			
備考				
次回討論項目	今回の問題点に対する対応策の実施報告と年間計画の 10 月以降の決定			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@fukuokakenryo.jp

(FAX.092-691-3961)